

日本地震工学会・大会—2011

期日：2011年11月10日（木）～12日（土）

会場：東京・国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟3,4,5階
（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

目次

第1会場（センター棟5階：セー501）

11月10日（木）13：45～15：15

オーガナイズドセッション・東北地方太平洋沖地震による橋梁被害

座長：川島一彦

東日本大震災における東北新幹線ラーメン高架橋の被害	2
○秋山充良（早稲田大学）・高橋良和	
東北地方太平洋沖地震における耐震補強がなされていた道路橋の概況について	4
○星隈順一（土木研究所）・張 広鋒	
耐震補強の有無が東日本大震災による仙台地区の道路橋被害に及ぼした影響	6
○松崎 裕（東京工業大学）・川島一彦	
2011年東北地方太平洋沖地震によるゴム系支承損傷を伴う橋梁被害	8
○高橋良和（京都大学）	
2011.3.11 東北地方太平洋沖地震における積層ゴム系支承を用いた道路橋の挙動調査	10
○矢部正明（株式会社長大）	
津波による歌津大橋の被災メカニズムの検討	12
○川島一彦（東京工業大学）	

11月10日（木）15：30～17：00

土木構造物

座長：松崎 裕

RC 橋脚の曲げ塑性変形に及ぼす細径鉄筋のモデル化の影響に関する研究	14
○大矢智之（東京工業大学）・太田啓介・佐々木智大・松崎 裕・川島一彦	
RC 橋脚の曲げ塑性変形に及ぼす最大骨材寸法の影響に関する研究	16
○太田啓介（東京工業大学）・大矢智之・佐々木智大・松崎 裕・川島一彦	
Sloshing Analysis of Oil-Storage Tank under Earthquake Excitation Considering Fault-Structure System	18
T. Pokharel・○Pher Errol Quinay（東京大学）・T. Ichimura・M. Hori・T. Nagashima	
断層近傍上下方向地震動による軸力変動が RC 橋脚の耐震性に及ぼす影響	20
松崎 裕・○熊谷祐二（八千代エンジニアリング株式会社）・川島一彦	
地震時の桁の浮き上がりによる斜橋の回転特性	22
○平井良幸（東京工業大学）・川島一彦・松崎 裕	

11月11日（金）9：30～12：00

東日本大震災調査（その1）

座長：境 有紀

Investigation of High Acceleration Records at K-NET Tsukidate Station During the 2011 off the Pacific Coast Tohoku Earthquake	24
○源栄正人 (東北大学)・Tsoggerel Tsamba	
東北地方太平洋沖地震における速度応答スペクトルの距離減衰式	26
○酒本真先 (千葉大学)・丸山喜久	
Damage Ratios and Ground Motion Characteristics during the 2011 off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake	28
○Wu Hao (愛知工業大学)・Kazuaki Masaki・Kojiro Irikura・Xin Wang	
2011 年東北地方太平洋沖地震による新潟・新発田地域における石油タンクのスロッシング	30
○座間信作 (消防庁)・西 晴樹・山田 實・畑山 健	
2011 年東北地方太平洋沖地震時の強震記録に基づく超高層集合住宅の動特性評価	32
○永野正行 (東京理科大学)・肥田剛典・田沼毅彦・渡辺一弘	
アンケート調査に基づく 2011 年東北地方太平洋沖地震時の超高層集合住宅の揺れと被害	34
○肥田剛典 (東京理科大学)・永野正行	
2011 年東日本大震災における新宿駅西口・超高層建物のアンケート調査 (その 1) 工学院大学新宿校舎における揺れとアンケート震度調査	36
○久保智弘 (工学院大学)・久田嘉章・相澤幸治・大宮憲司・小泉秀斗	
2011 年東日本大震災における新宿駅西口・超高層建物のアンケート調査 (その 2) 事業者を対象とした被害と初動対応に関するアンケート調査	38
○新藤 淳 (NKSJ リスクマネジメント株式会社)・平本達也・村上正浩・久田嘉章	

11 月 11 日 (金) 13 : 00 ~ 14 : 45

東日本大震災調査 (その 2)

座長 : 永野正行

2011 年東北地方太平洋沖地震で発生した地震動と建物被害 (その 1) 強震記録と観測点周辺の被害	40
○飯塚裕暁 (筑波大学)・林 佑樹・境 有紀・神田和紘	
2011 年東北地方太平洋沖地震で発生した地震動と建物被害 (その 2) 大きな 1-2 秒応答が観測された強震記録の分析と実際の建物被害をより正確に推定する地震動強さ指標	42
○境 有紀 (筑波大学)・神田和紘	
Investigation of Dynamic Behavior of a Damaged 9-story Building during the 2011 off the Pacific Coast Tohoku Earthquake	44
○Tsamba Tsoggerel (東北大学)・Masato Motosaka	
東北地方太平洋沖地震により被災した東北大学工学部(青葉山キャンパス)の被害と復旧	46
○迫田志志 (東北大学)・松川和人・三浦耕太・三本菅良太・前田匡樹	
2011 年東北地方太平洋沖地震による千葉県香取市の学校施設の被害	48
○菅澤和真 (千葉大学)・新井一樹・川村将文・秋田知芳・和泉信之	
東日本大震災における学校の被害と震災対応	50
○佐藤 健 (東北大学)・村山良之・矢崎良明・源栄正人	
2011 年東北地方太平洋沖地震における免震建築物の室内状況アンケート調査	52
○小豆畑達哉 (国土技術政策総合研究所)・井上波彦・飯場正紀・斉藤大樹・森田高市・加賀谷徹	

11 月 11 日 (金) 15 : 00 ~ 16 : 45

東日本大震災調査 (その 3)

座長 : 丸山喜久

2011 年東北地方太平洋沖地震による建築物の津波被害事例の分類	54
○谷 昌典 (建築研究所)・福山 洋・奥田泰雄・加藤博人・石原 直・田尻清太郎・壁谷澤寿一	
2011 年東北地方太平洋沖地震による建築物等の被害調査結果に基づく津波荷重の評価 (その 1) 比較的単純な	56

工作物を主とした被害に基づく検討

中埜良昭・○浅井竜也 (東京大学)・館野公一・福山 洋・藤間功司・芳賀勇治・菅野 忠・岡田恒男	
2011年東北地方太平洋沖地震による建築物等の被害調査結果に基づく津波荷重の評価(その2)鉄筋コンクリート造建築物被害に基づく検討	58
○壁谷澤寿一 (建築研究所)・福山 洋・奥田泰雄・加藤博人・石原 直・田尻清太郎・谷 昌典	
2011年東日本大震災におけるRC造建物の津波被害率曲線に関する基礎的検討	60
○諏訪 仁 (大林組)・野畑有秀	
東北地方太平洋沖地震における千葉県旭市の津波浸水域の推定	62
○北村 健 (千葉大学)・丸山喜久	
2011年東北地方太平洋沖地震における名取市閑上地区の津波避難に関するヒアリング調査	64
○村上ひとみ (山口大学)・梅津 譲	
ヨチヨチ歩きの保育園児ですら助かったのに一何故2万人もの犠牲者がー	66
○伯野元彦 (東京大学)	

11月12日(土)9:30~12:00

東日本大震災調査(その4)

座長:小松山雅之

2011年東北地方太平洋沖地震による木造建物の被害調査(その1)調査概要と木造建物の構造的特徴	68
○須田 達 (立命館大学)・鈴木祥之・向坊恭介・入江康隆・向井洋一・山田耕司	
2011年東北地方太平洋沖地震による木造建物の被害調査(その2)外観目視調査の結果	70
○向坊恭介 (立命館大学)・瀧野敦夫・村上雅英・中治弘行・鈴木三四郎・大岡 優	
2011年東北地方太平洋沖地震による木造建物の被害調査(その3)構造詳細調査に基づく木造建物の耐震性能評価	72
○清水秀丸 (建築研究協会)・松本慎也・小笠原昌敏・橋本清勇・奥田辰雄・鈴木祥之	
北関東地域における東北地方太平洋沖地震の地震動特性と木造建物の瓦屋根被害	74
○森井雄史 (清水建設)・藤川 智	
東日本大震災における茨城県の住宅被害特性	76
○安原一哉 (茨城大学)・田村 誠・田林 雄・中島正規	
死者発生の厳しさでみた内陸性・海洋性地震の対比	78
○太田 裕 (東濃地震科学研究所)	
東日本大震災における千葉市美浜区の戸建住宅の液状化被害に伴う住民の健康障害に関する調査	80
○系野智奈美 (慶應義塾大学)・小松山雅之・園部隆夫	

11月12日(土)13:00~14:45

オーガナイズドセッション・東日本大震災における液状化被害の実態とその後の諸対応(その1)

座長:東畑郁生

常総市吉野公園における地盤探査	82
Karleen M. Black・○横井俊明 (建築研究所)・中川博人・鈴木晴彦・斎藤秀樹	
世界測地系に準拠した地形・地盤分類250mメッシュマップの構築	84
○若松加寿江 (関東学院大学)・松岡昌志	
事前常時微動測定の結果からみた東北地方太平洋沖地震の液状化被害	86
○齋田 淳 (株式会社システムアンドデータリサーチ)・中村 豊・佐藤 勉	
2011年東北地方太平洋沖地震による浦安市の液状化地盤の粒度特性と貫入抵抗	88
○清田 隆 (東京大学)・京川裕之・近藤康人	
東日本大震災による利根川下流域(千葉県我孫子市~香取市)での液状化	90
○古関潤一 (東京大学)・宮下千花・DENG, J.・荒木裕行・桑野玲子	

2011年東北地方太平洋沖地震における東京都江戸川区,千葉県浦安市,埼玉県東部,千葉県北西部の液状化 ○三輪 滋 (飛島建設株式会社)・本山 寛・沼田淳紀・筒井雅行	92
2011年東北地方太平洋沖地震における関東地域の地震動と液状化に影響を及ぼした 強震動生成域を対象とした地震規模の推定 ○沼田淳紀 (飛島建設株式会社)・三輪 滋・池田隆明・釜江克宏・小長井一男	94
11月12日(土) 15:00~17:00	
オーガナイズドセッション・東日本大震災における液状化被害の実態とその後の諸対応(その2)	
座長:若松加寿江	
2011年東北地方太平洋沖地震での浦安市の液状化解析 ○上田 遼 (小堀鐸二研究所)・古山田耕司・岡野 創	96
栃木県における地盤液状化の発生とその素因について 中村洋一・喜内敏夫・○清木隆文 (宇都宮大学)・西村友良	98
盆状をなす液状化地盤の辺縁部における地盤変状について ○尾上篤生 (興亜開発株)・中島美代子・西川昌芳・鳥越 崇・米田久美子	100
2011年東北地方太平洋沖地震による埼玉県内の液状化災害事 ○桑野二郎 (埼玉大学)・橘 伸也・山岡慎太郎・Md. Habibullah Bhuyan	102
東北地方太平洋沖地震による高洲中央公園の液状化被害 ○原 忠 (高知大学)・豊田浩史・竹澤請一郎・高田 晋・須佐見朱加	104
2011年東北地方太平洋沖地震における東京湾北部埋立地の液状化の分析 ○福武毅芳 (清水建設)・眞野英之・堀田洋之・田地陽一・石川 明・坂本 忠	106
東日本大震災における東京湾岸の液状化による家屋の傾斜に関する考察 ○安田 進 (東京電機大学)・小澤直輝	108
液状化する地盤の表層改良深度と家屋の沈下量の関係に関する解析 安田 進・石川敬祐・○小澤直輝 (東京電機大学)	110

第2会場(センター棟5階:セー513)

11月10日(木) 13:45~15:15

地盤と構造物(その1)

座長:富澤幸一

ダム湖貯水位が堤体の振動特性に与える影響についての微動観測に基づく検討ー森吉山ダムにおける 試験湛水の機会を利用してー ○上島照幸 (宮城大学)・佐藤 清	114
地震時の地下街と高層ビルの相互影響と接触面の剥離に関する基礎的検討 ○浅賀裕之 (JP ビジネスサービス)・有賀義明	116
液状化層の粒径が抑止杭の地盤流動抑制効果に与える影響 ○加藤一紀 (早稲田大学)・津久井貴大・孝多優也・濱田政則	118
遠心力模型実験による泥炭性軟弱地盤上の斜杭基礎の地震時挙動検討 ○富澤幸一 (土木研究所)・三浦清一	120
極短杭の設置による支持杭の杭頭応力低減に関する検討 ○石野尋生 (千葉大学)・中井正一・関口 徹	122
並列計算を用いた三次元有限要素法による建物と地盤の動的応答解析における地下逸散減衰の計算値の検証 ○大西直毅 (東京理科大学)	124

11月10日(木) 15:30~17:00

地盤と構造物(その2)

座長: 中村尚弘

常時微動データを用いた建物システム, 上部構造, 基礎と地盤の相互作用の応答特性の抽出	126
○王 欣 (愛知工業大学)・正木和明・入倉孝次郎	
常時微動による地盤・構造物連成系の地震時挙動の把握	128
○伊藤賀章 (鉄道総合技術研究所)・岩田直泰・山本俊六・是永将宏・野田俊太	
剛体の物理シミュレーションにおける慣性主軸の直交性を考慮した高精度計算スキームの提案	130
○谷川正真 (東京工業大学)・今枝佑輔・盛川 仁	
エネルギー伝達境界を用いた3次元地盤-建物連成系の時刻歴地震応答解析	132
○中村尚弘 (竹中工務店)	
梁バネ要素モデルによる地盤を含めた橋台部の地震応答に関する一検討	134
○植田健介 (土木研究所)・堺 淳一・星隈順一	
八千代市内建物における2011年東北地方太平洋沖地震前後の卓越振動数の変化	136
○飯場正紀 (建築研究所)・小山 信・鹿嶋俊英	

11月11日(金) 9:30~12:00

免震・制振・ヘルスマニタリング(その1)

座長: 前川利雄

2011年東北地方太平洋沖地震の前後における建物剛性の低下現象と損傷評価	138
○川島 学 (三井住友建設株式会社)・永野正行・鹿嶋俊英・井口道雄	
Influence of pounding with retaining walls on the response of base-isolated structures, Part 1: Numerical case study	140
○中澤俊幸 (東京建築研究所)・曲 哲・吉敷祥一	
Influence of pounding with retaining walls on the response of base-isolated structures, Part 2: Validity of lumped mass MDOF model	142
○曲 哲 (東京工業大学)・中澤俊幸・吉敷祥一	
Simultaneous Optimization of Structure and Robust Decentralized Sliding Mode Control to Reduce Inter-Story Drift and Acceleration Response	144
○GIRON Nicolas (慶応大学)・KOHYAMA Masayuki	
エネルギー法に基づいた制振補強建物の換算 Is 値 - その1 Slip 型復元力特性を有する建物の F 値とダンパーの F 値 -	146
○五十棲雄高 (明治大学)・高橋 遼・荒木康佑・小林正人	
エネルギー法に基づいた制振補強建物の換算 Is 値 - その2 速度一定領域に周期が属する建物の換算 Is 値と Slip 型復元力特性を有する建物の F 値 -	148
○高橋 遼 (明治大学)・五十棲雄高・荒木康佑・小林正人	
エネルギー法に基づいた制振補強建物の換算 Is 値 - その3 ダンパーの F 値の検証及び復元力特性の異なる建物の補強量のケーススタディー	150
○荒木康佑 (明治大学)・五十棲雄高・高橋 遼・小林正人	
せん断補強筋量が異なる RC 部材の地震後の固有振動数低下に関する検討	152
○永田聖二 (電力中央研究所)・宮川義範・金澤健司	

11月11日(金) 13:00~14:45

免震・制振・ヘルスマニタリング(その2)

座長: 永田聖二

ロッキング固定モデルを用いた振動計測に基づく東京理科大学神楽坂 1 号館の振動性状の把握	154
○三村香織 (東京理科大学)・千葉一樹・栗田 哲	
経年変化を考慮した積層ゴムアイソレータの大変形時における応力分布性状	156
○本多悠希 (東京理科大学)・千葉一樹・栗田 哲	
建築用天然ゴム系積層ゴムの水平剛性の経年変化予測に関する研究	158
○野口 剛 (東京理科大学)・千葉一樹・栗田 哲	
戸建木造住宅用制振装置のエネルギー吸収と建物固有周期に関する研究	160
○常德真琴 (東京理科大学)・千葉一樹・栗田 哲	
構造ヘルスマニタリングシステム用 MEMS3 軸加速度センサ	162
○坂上 智 (富士電機株式会社)・矢尾博信・木代雅巳・鈴木 健	
座屈拘束筋違を取り付けた鉄筋コンクリート骨組の部分架構実験 その 1 実験概要	164
○前川利雄 (熊谷組)・毎田悠承・曲 哲・吉敷祥一・濱田 真・坂田弘安・和田 章	
座屈拘束筋違を取り付けた鉄筋コンクリート骨組の部分架構実験 その 2 実験結果の考察	166
○毎田悠承 (東京工業大学)・曲 哲・吉敷祥一・前川利雄・濱田 真・坂田弘安・和田 章	

11 月 11 日 (金) 15 : 00 ~ 16 : 45

免震・制振・ヘルスマニタリング (その 3)

座長 : 吉敷祥一

最適レギュレータ理論における同調粘性マスダンパーの設計法に関する検討	168
○久保祐基 (東京理科大学)・千葉一樹・栗田 哲	
実大 5 層鉄骨造建物を用いた日米共同研究による免震技術評価実験	170
○佐々木智大 (防災科学技術研究所)・佐藤栄児・岡崎太郎・梶原浩一・Keri L. Ryan	
積層ゴムのハードニング特性を考慮した免震建屋応答に関する研究	172
○小黒優門 (東京電機大学)・藤田 聡・皆川佳祐・山口 彰・高田 孝・栗坂健一	
積層ゴムの端部回転が取付け部曲げモーメントに及ぼす影響	174
○下田 卓 (明治大学)・小林正人	
免震層の上下に振動系を有する免震建物の応答性状の分析 (その 2) 中間層免震構造の応答値の分析	176
○森泉瑛里子 (明治大学)・市川 稔・小林正人	
多層建築構造物における同調粘性マスダンパーの層間変位の固有モードと制振効果の関係	178
○渡邊真吾 (東京理科大学)・千葉一樹・栗田 哲	
伝統的木造建築物の最大層間変形記録手法テグスセンサの改良	180
○多幾山法子 (京都大学)・林 康裕	

11 月 12 日 (土) 9 : 30 ~ 12 : 00

免震・制振・ヘルスマニタリング (その 4)

座長 : 千葉一樹

免震層の上下に振動系を有する免震建物の応答性状の分析 (その 1)	182
3 質点系せん断モデルのランダム応答解析によるモード連成作用効果の分析	
○市川 稔 (明治大学)・森泉瑛里子・小林正人	
粘弾性制振装置を付与した木造軸組架構の各種条件下での特性変化	184
○青木拓哉 (東京理科大学)・佐藤利昭・永野正行・真崎雄一・井口道雄	
摩擦軸受を用いた地震応答低減装置の振動実験とその評価	186
○大喜聖洋 (東京都立産業技術高等専門学校)・栗田勝実・青木 繁・中西佑二・富永一利・金澤光男・小川信行	
免震建物の設計用減衰データの調査及び地震応答への影響の評価	188
○廖 星燁 (明治大学)・小林正人	

免震建物の設計用地震荷重に関する研究 その1 設計用層せん断力係数分布の評価	190
○谷崎 豪 (明治大学)・松田紳吾・内野雄元・小林正人	
免震建物の設計用地震荷重に関する研究 その2 応答増幅に及ぼす高次モード応答の影響分析	192
○松田紳吾 (明治大学)・谷崎 豪・内野雄元・小林正人	
免震建物の設計用地震荷重に関する研究 その3 応答予測精度に及ぼす各種変動因子の影響	194
○内野雄元 (明治大学)・谷崎 豪・松田紳吾・小林正人	
免震建物の設計用地震荷重に関する研究 その4 実建物を想定した応答評価の比較	196
○小林正人 (明治大学)・谷崎 豪・松田紳吾・内野雄元	

11月12日(土) 13:00~14:45

免震・制振・ヘルスマニタリング(その5)・新しい構造・材料

座長:小林正人

東京理科大学九段校舎の振動性状の把握	198
○櫻田佑太 (東京理科大学)・千葉一樹・栗田 哲	
切換制御方式同調粘性マスダンパーを有する制振システムの制御切替条件	200
○都丸貴文 (東京理科大学)・千葉一樹・栗田 哲	
UFC セグメントを用いた橋脚の耐震性	202
○市川翔太 (東京工業大学)・張 鋭・佐々木智大・川島一彦・Mohamed ElGawady・松崎 裕・山野辺慎一	
耐震解析に用いるポリプロピレン繊維補強セメント系複合材料の応力-ひずみ関係の定式化	204
○山田真司 (東京工業大学)・佐々木智大・Richelle Zafra・川島一彦	
石材のすべり変位関係を考慮した石アーチ模型の動的解析手法の検討	206
○古賀圭一郎 (熊本大学)・藤田千尋・山尾敏孝・葛西 昭	

11月12日(土) 15:00~16:45

耐震補強

座長:保井美敏

座屈拘束ブレースを用いた鋼板内蔵RC外付け耐震補強工法の立体挙動に関する解析的研究 その1 解析モデルの提案と復元力特性の比較	208
○野中洋志 (明治大学)・山村晃平・小林正人	
座屈拘束ブレースを用いた鋼板内蔵RC外付け耐震補強工法の立体挙動に関する解析的研究 その2 部材の負担せん断力,ブレースの降伏変形角および架構のねじれの検討	210
○山村晃平 (明治大学)・野中洋志・小林正人	
増幅機構付制震装置で耐震補強された建築物の補強効果の検証(その1:建築物の状況調査)	212
○高瀬裕也 (飛鳥建設)・池田隆明・久保田雅春・阿部隆英・佐藤一彦	
増幅機構付制震装置で耐震補強された建築物の補強効果の検証 (その2:地震応答解析による建物の地震時挙動からの推定)	214
○池田隆明 (飛鳥建設)・佐藤一彦・鈴木武志・高瀬裕也	
柱にSTKR材を用いた既存不適格鋼構造建築物の補強設計法と補強後の地震応答性状	216
○聲高裕治 (京都大学)・長谷川隆・中野達也・牧田敏郎・伊藤隆之	
方杖接合部を持つ木造軸組の繰返し載荷実験	218
○神谷章太 (信州大学)・五十田博	
鋼板内蔵型RC座屈拘束ブレースの圧縮および引張性状に関する研究	220
○渡邊 信 (明治大学)・小林正人	

第3会場（センター棟4階：セー401）

11月10日（木）13：45～15：15

ライフライン・被害評価

座長：庄司 学

東日本大震災を踏まえた原子力発電所の耐震性能に係る技術課題についての一考察	224
○有賀義明（弘前大学）	
東日本大震災における東京ガスの初動措置について	226
○猪股 渉（東京ガス株式会社）・乗藤雄基	
液状化危険度を考慮した下水道管路の地震被害率曲線の構築	228
○那波悟志（筑波大学）・庄司 学・永田 茂	
木造建物群の耐力分布を表現するパラメータを導入した被害関数の構築	230
○林 佑樹（筑波大学）・境 有紀	
建物被害と対応させるための計測震度フィルタの検討	232
○神田和紘（筑波大学）・境 有紀	
2010年ハイチ地震の被害地域における高分解能衛星画像のテクスチャ解析	234
○三浦弘之（東京工業大学）・翠川三郎・Soh Hui Chen	

11月10日（木）15：30～17：00

リスクマネジメント

座長：佐伯琢磨

大規模地震災害後の迅速な建物被害認定のための遠隔認定システムの開発	236
○藤生 慎（東京大学）・大原美保・目黒公郎	
首都圏鉄道路線を対象としたシステムリスク解析に基づく復旧過程とボトルネックの把握	238
○前田欣昌（東急建設）・服部尚道・静間俊郎・吉川弘道	
東日本大震災におけるガソリン供給問題に関する検討	240
○佐伯琢磨（人と防災未来センター）・清野純史	
スーパー耐震橋梁と公園型避難歩行者専用橋の条件と概念図	242
○金子大二郎（遥感環境モニター）・浅田純作	
地方自治体の物資搬送業務の計画と対応の実態	244
○近藤伸也（東京大学）・沼田宗純・秦 康範・野田五十樹・末富岩雄・井上雅志・目黒公郎	

11月12日（土）10：30～12：00

緊急地震速報・災害情報

座長：加藤研一

波動場のリアルタイム把握による地震動予測	246
○干場充之（気象研究所）	
緊急地震速報における東南海海底地震計活用のための走時補正・マグニチュード補正の検討	248
○林元直樹（気象研究所）・岩切一宏・干場充之	
多観測点と単観測点による早期P波警報の比較	250
○佐藤 勉（株式会社システムアンドデータリサーチ）・中村 豊	
2011年東北地方太平洋沖地震の地震動と各種警報の発令状況	252
○中村 豊（株式会社システムアンドデータリサーチ）	
東日本大震災前後における緊急地震速報に対する住民意識の変化	254

○大原美保 (東京大学)・目黒公郎・田中 淳	
2011 年東日本大震災直後のテレビ報道と被害の関係	256
○沼田宗純 (東京大学)・國分瑛梨子・坂口理紗・目黒公郎	

11 月 12 日 (木) 13 : 00~14 : 45

被害分析・ハザード評価・その他

座長 : 高井伸雄

新潟県中越地震と新潟県中越沖地震における建物被害分析比較	258
○落合弘和 (長岡技術科学大学)・磯部公一・大塚 悟	
2010 年 12 月 2 日石狩地方中部の地震(Mj4.6)の震源近傍域におけるアンケート震度調査	260
重藤迪子・○高井伸雄 (北海道大学)・高橋浩晃・一柳昌義・岡島秀樹・澤田耕助・宮原有史	
確率論的地震ハザード評価の課題	262
○藤原広行 (防災科学技術研究所)・森川信之	
マグニチュード 9 まで適用可能な距離減衰式の検討	264
○森川信之 (防災科学技術研究所)・藤原広行・翠川三郎	
東京ガス防災システムによる東北地方太平洋沖地震における液状化推定	266
○乗藤雄基 (東京ガス株式会社)・猪股 渉・石田栄介	
リアモーターを用いた簡易振動台の開発と性能試験	268
○高橋 徹 (千葉大学)・Pham Cao Phong・渡邊陽彦・片田匡貴	

11 月 12 日 (土) 15 : 00~16 : 45

建築構造物 (その 9)

座長 : 中村友紀子

保有水平耐力計算における RC 壁フレーム構造の耐力壁分担率の評価	270
○川村将文 (千葉大学)・坂本雅敏・江田拓也・秋田知芳・和泉信之	
崩壊形の異なる RC 造フレーム構造の崩壊メカニズムと応力推定	272
○新井一樹 (千葉大学)・相羽均修・安井真理子・秋田知芳・和泉信之	
面材壁を有する 2 層木質架構のフレームモデルによる地震応答解析	274
○松田和浩 (東京工業大学)・笠井和彦・坂田弘安	
木造と RC 造の平面的な併用構造における動的特性と水平構面の必要性能	276
○辻 拓也 (信州大学)・五十田博	
溶接組立 H 形断面梁を用いた梁端接合部の破壊性状	278
○新田泰弘 (宇都宮大学)・中野達也	

第 4 会場 (センター棟 4 階 : セー402)

11 月 10 日 (木) 13 : 45~15 : 15

建築構造物 (その 1)

座長 : 鹿嶋俊英

1 質点完全弾塑性減衰系の地震後残留変形に関する考察	282
○伊山 潤 (東京大学)	
A Macroscopic Reinforced Concrete Beam-Column Joint Model for Nonlinear Analysis	284

○劉 奕歆 (東京大学)・塩原 等	
Evaluation of Loading Protocol of U-dampers for Base Isolated Structures	286
○Ene Diana (東京工業大学)・石田孝徳・山田 哲	
Experimental Study of Exposed Column Base in Buckling Restrained Braced Frames Part1 Introduction	288
○崔 瑤 (東京工業大学)・吉敷祥一・浅田勇人・山田 哲	
Experimental Study of Exposed Column Base in Buckling Restrained Braced Frames Part 2 Test Results	290
○吉敷祥一 (東京工業大学)・崔 瑤・浅田勇人・山田 哲	
FEM 解析による鋼構造柱梁接合部の応力集中と破断起点の予測	292
○千葉光平 (日本大学)・石鍋雄一郎・半貫敏夫	

11月10日(木) 15:30~17:00

建築構造物(その2)

座長: 伊山 潤

いわき市庁舎における2011年東北地方太平洋沖地震の強震記録と余震観測	294
○鹿嶋俊英 (建築研究所)・小山 信・石原 直・飯場正紀	
P-Δ効果を考慮した質点系モデルによる超高層建築物の地震応答解析	296
○岡崎汐里 (福井工業大学)・永野康行・荒木慶一・辻岡静雄	
RC造の魚骨形平面骨組の地震応答解析における柱梁接合部の部材モデルの影響	298
○朴 星勇 (東京大学)・楠原文雄・塩原 等	
RC造杭基礎建築物の耐震設計用解析モデルに関する研究	300
○坂本雅敏 (千葉大学)・木谷圭一・菅澤和真・秋田知芳・和泉信之	
アスペクト比が大きい接合部パネルを有する柱梁接合部の力学挙動 その1 解析概要とモデル化の妥当性	302
○長嶺賢吾 (宇都宮大学)・中野達也・齋藤良太	
アスペクト比が大きい接合部パネルを有する柱梁接合部の力学挙動 その2 パネルの塑性化が梁の曲げ挙動に与える影響	304
○齋藤良太 (宇都宮大学)・中野達也・長嶺賢吾	

11月11日(金) 9:30~12:00

建築構造物(その3)

座長: 山田 哲

イタリア・ラクイラ地震により被災した文化遺産建築(その4)	306
サン・シルヴェストロ教会堂のひび割れ状況と静的モニタリング結果	
○高橋典之 (東京大学)・迫田丈志・松井智哉・濱崎 仁・岸本一蔵・青木孝義	
イタリア・ラクイラ地震により被災した文化遺産建築(その5)	308
サンタゴスティーノ教会堂のひび割れ状況と静的モニタリング結果	
○青木孝義 (名古屋市立大学)・松井智哉・迫田丈志・高橋典之	
ガセットプレート端溶接部の有効溶接長に関する解析的検討	310
○浅田勇人 (神戸大学)・崔 瑤・吉敷祥一・山田 哲	
せいが大きい合成スラブ用デッキプレートに埋め込まれた頭付きスタッドの押抜き実験	312
○堀田洋志 (横浜国立大学)・田川泰久・中楚洋介・浅田勇人	
つくば市にある体育館の振動特性調査(その1) 調査概要および東北地方太平洋沖地震・余震での被害状況	314
○岩田善裕 (国土技術政策総合研究所)・石原 直・脇山善夫・渡壁守正・稲井慎介・石岡 拓・石田琢志	
つくば市にある体育館の振動特性調査(その2) 常時微動測定の測定概要および分析結果	316
○石田琢志(戸田建設)・渡壁守正・脇山善夫・稲井慎介・石岡 拓・石原 直・山本健史・岩田善裕	
つくば市にある体育館の振動特性調査(その3) 強震観測結果	318
○石岡 拓 (戸田建設)・稲井慎介・渡壁守正・脇山善夫・石原 直・飯場正紀・岩田善裕	

パルス状の地震動の単純化と超高層 RC 造フレームモデルへの適用性の検討	320
○小山哲央 (東京理科大学)・肥田剛典・永野正行	

11月11日(金) 13:00~14:45

建築構造物(その4)

座長:高橋典之

異なる荷履歴を受ける鉄骨梁の繰り返し荷実験	322
○山田 哲 (東京工業大学)・焦 瑜・吉敷祥一	
鉛直ブレースが破断した鉄骨造体育館の補修前後の振動特性調査 その1 振動計測結果	324
○荒木景太 (東京大学)・涌井将貴・伊山 潤	
鉛直ブレースが破断した鉄骨造体育館の補修前後の振動特性調査 その2 骨組解析との対応	326
○涌井将貴 (東京大学)・荒木景太・伊山 潤	
奥州市衣川総合支所の固有振動数の地震応答振幅による変化	328
○片岡俊一 (弘前大学)・伊藤 孝	
乾式土壁パネルを用いた垂壁の負担せん断力の検討	330
○中尾方人 (横浜国立大学)・後藤正美・鈴木祥之	
既存超高層 RC 造建築物の骨組モデルと耐震設計値	332
○安井真理子 (千葉大学)・五百井壮・栗本耕太郎・秋田知芳・和泉信之	
曲げ降伏型鉄骨梁の塑性変形能力と梁端フランジ歪の解析的検討	334
○焦 瑜 (東京工業大学)・山田 哲・吉敷祥一	

11月11日(金) 15:00~16:45

建築構造物(その5)

座長:片岡俊一

建長寺仏殿と法堂における地震観測と構造性能評価	336
○茨木彰人 (東京大学)・千葉一樹・林 弘倫・佐藤利昭・藤田香織	
建物に取り付けた単一加速度センサーから大地震時の建物損傷度を判定する方法に関する研究 (その4) 実大木造振動実験前後のステップ・ランダム加振による周期の伸びと最大層間変形角の関係	338
○汐満将史 (筑波大学)・境 有紀	
構造形式の異なる木造多層塔の振動性状の比較による構造機構の検証	340
○米澤美貴 (奈良女子大学)・向井洋一・田中瑛子	
高さ中央と最下部に塑性ヒンジを計画する鉄筋コンクリート造煙突の弾塑性地震応答	342
○金 秀禧 (東京大学)・塩原 等	
実大実験結果と解析結果の比較による減衰定数同定精度の評価	344
○金 洋平 (明治大学)・小林正人	
常時微動測定に基づく韓国伝統木造建築の構造性能評価 一国宝 麗水 鎮南館 (ヨスジンナンガアン) の事例研究一	346
○金 善旭 (東京大学)・千葉一樹・藤田香織	
常時微動測定を利用した既存伝統木造建物の減衰評価	348
○海原英正 (神戸大学)・向井洋一・田中瑛子	

11月12日(土) 9:30~12:00

建築構造物(その6)

座長:楠原文雄

静的非線形解析を用いた RC 壁フレーム構造の崩壊形と応力推定 ○片桐茂樹 (千葉大学)・川村将文・江田拓也・秋田知芳・和泉信之	350
千葉大学工学部 RC 造 5 階建て建物の強震観測 ○中村友紀子 (千葉大学)・大網浩一・高橋 徹・坂上 実・織瀬一起	352
弾性回転剛性調整機能を有した鋼構造柱脚の抵抗特性と基本性能 ○山西央朗 (東京工業大学)・笠井和彦・高松隆夫・玉井宏章	354
弾塑性応答後の骨組構造物の鉛直弾性限耐力 ○森健士郎 (東京理科大学)・高橋一樹・伊藤拓海	356
柱の軸変形が不整形多層立体架構の剛心・偏心率に及ぼす影響に関する研究 ○吉村佳祐 (東京理科大学)・吉村貴司・千葉一樹・栗田 哲	358
長周期帯・高減衰領域を対象とした応答スペクトル低減に関する研究 その 1 地震動の減衰特性を評価する 指標の提案およびその検証	360
○境原直紀 (明治大学)・荒川哲也・小林正人	
長周期帯・高減衰領域を対象とした応答スペクトル低減に関する研究 その 2 位相特性および地盤増幅が 応答低減に与える影響	362
○荒川哲也 (明治大学)・境原直紀・小林正人	
長周期地震動を受ける超高層建物の簡易応答評価 ○佐武直紀 (応用地質)	364

11月12日(土) 13:00~14:45

建築構造物 (その7)

座長: 藤井賢志

鉄筋コンクリート造ト形接合部の立面形状と復元力特性の関係 ○三本菅良太 (東北大学)・迫田丈志・前田匡樹	366
鉄筋コンクリート造十字形柱梁接合部の強度に及ぼす柱・梁のスパン長さの影響 ○楠原文雄 (東京大学)・朴星 勇・塩原 等	368
伝統的構法の束の回転めり込み挙動の一考察 ○棚橋秀光 (立命館大学)・鈴木祥之	370
田の字型プランを有する非剛床木質構造の自由度縮約と地震応答評価法 ○山崎義弘 (東京工業大学)・笠井和彦・坂田弘安	372
東北地方太平洋沖地震による低層鉄骨建築物の被害と構造特性変化の検討 ○竹ノ谷幸宏 (日本大学)・石鍋雄一郎・半貫敏夫	374
軟弱地盤に建つ超高層 RC 造集合住宅の地震観測(その 1 地震観測の概要と観測記録) ○保井美敏 (戸田建設)・山本健史・手塚純一・田沼毅彦・中對浩之・渡辺一弘・鈴木史朗	376
軟弱地盤に建つ超高層 RC 造集合住宅の地震観測(その 2 2011 年東北地方太平洋沖地震における応答) ○山本健史 (戸田建設)・保井美敏・手塚純一・田沼毅彦・中對浩之・渡辺一弘・鈴木史朗	378

11月12日(土) 15:00~16:45

建築構造物 (その8)

座長: 伊藤拓海

任意の荷重履歴を受ける 490N/mm ² 級鋼材の塑性変形能力 (その 3. 490N/mm ² 級鋼材の繰返し 荷重実験(3)) ○金 柱浩 (東京工業大学)・焦 瑜・山田 哲	380
任意方向から地震入力を受ける平面的・立面的に不整形な多層建築物模型の振動実験 (その 1) 実験概要 ○藤井賢志 (千葉工業大学)・池田智紀	382
任意方向から地震入力を受ける平面的・立面的に不整形な多層建築物模型の振動実験 (その 2) 各モード	384

成分の最大応答	
○池田智紀 (千葉工業大学)・藤井賢志	
非偏心建物の斜め方向加振によるねじれ応答励起	386
○成田修英 (戸田建設)・稲井慎介・石田琢志・渡壁守正	
部材の水平 2 方向載荷実験における平面載荷履歴の検討 その 1 中低層鉄骨造建物を対象とした平面載荷履歴の検討方法	388
○石田孝徳 (東京工業大学)・松永達哉・島田侑子・山田 哲	
部材の水平 2 方向載荷実験における平面載荷履歴の検討 その 2 中低層鉄骨造建物を対象とした平面載荷履歴の提案	390
石田孝徳・○松永達哉 (東京工業大学)・島田侑子・山田 哲	
平鋼を用いた格子状耐震壁の復元力モデルの提案	392
○宮崎一博 (横浜国立大学)・松本由香・村上 翔	

第 5 会場 (センター棟 4 階 : セー416)

11 月 11 日 (金) 10 : 30~12 : 00

震源特性(その 1)

座長 : 野津 厚

動力的断層破壊シミュレーションによる逆断層型内陸地震の応力降下量の算定式の検討	396
○入江紀嘉 (大崎総合研究所)・壇 一男	
経験的グリーン関数法における中規模地震の震源スペクトルのモデル化の違いが合成波形に与える影響に関する考察	398
○久礼実希 (東京理科大学)・ドルジャパラム サロル・壇 一男・北村春幸	
震源特性の不確かさが最大速度のばらつきと空間相関特性に与える影響に関する数値検討	400
○糸井達哉 (東京大学)・高田毅士	
構造物の耐震性能照査のための余震評価に関する基礎的検討	402
○坂井公俊 (鉄道総合技術研究所)・室野剛隆	
2011 年東北地方太平洋沖地震(Mw9.0)の距離減衰特性	404
○西村利光 (地域地盤環境研究所)・宮腰 研・羽田浩二・岡崎 敦	
距離減衰式から逆算した東北地方太平洋沖地震のマグニチュード	406
○片岡正次郎 (国土交通省)・金子正洋	

11 月 11 日 (金) 13 : 00~14 : 00

震源特性(その 2)

座長 : 佐藤浩章

巨大地震による地震動の継続時間について	408
○翠川三郎 (東京工業大学)・三浦弘之	
2003 年十勝沖地震や 2011 年東北地方太平洋沖地震の強震動の継続時間から見た破壊伝播の特徴	410
○青木重樹 (気象研究所)・吉田康宏・勝間田明男・干場充之	
小さめのアスペリティを組み合わせた特性化震源モデルによる	412
2011 年東北地方太平洋沖地震の強震動シミュレーション	
○野津 厚 (港湾空港技術研究所)	
経験的グリーン関数を用いた 2011 年 4 月 11 日福島県浜通りの地震(M7.0)の震源過程解析	414
○芝 良昭 (電力中央研究所)	

11月11日(金) 15:00~16:00

津波

座長: 大堀道広

避難を考慮した東日本大震災における津波速度と波高の評価	416
○太田外氣晴(足利工業大学)・山中浩明	
粒子法による詳細な津波解析のための都市モデル構築手法の開発	418
○藤田航平(東京大学)・市村 強・堀宗 朗・Lalith Wijerathne・田中聖三	
津波予想浸水地域における建築物の構造計画に関する研究 その1 津波荷重と保有水平耐力の比較による簡易建物モデルの奥行の算定	420
○久田大樹(明治大学)・浅野宏一・小林正人・藤森 智	
津波予想浸水地域における建築物の構造計画に関する研究 その2 津波荷重に対する必要耐力壁量および必要杭本数に関する検討	422
○浅野宏一(明治大学)・久田大樹・小林正人・藤森 智	

第6会場(センター棟3階:セー304)

11月10日(木) 13:45~15:15

オーガナイズドセッション・

東北地方太平洋沖地震による強震動-地盤構造が地震動に及ぼす影響-(その1)

座長: 山中浩明

東北地方太平洋沖地震の連続記録に見られる東京上野でのやや長周期地震動	426
○南雲秀樹(東電設計株式会社)・工藤一嘉	
東京湾岸地域の広帯域地震計による東北地方太平洋沖地震の記録	428
○植竹富一(東京電力株式会社)	
経験式に基づく2011年東北地方太平洋沖地震の長周期地震動シミュレーション	430
○佐藤智美(大崎総合研究所)・大川 出・西川孝夫・佐藤俊明	
東京都八王子周辺で現れる周期2秒弱の強震動	432
○年縄 巧(明星大学)	
東北太平洋沖地震(Mw 9.0)の余震観測記録と連続微動観測記録による茨城県中部に於ける地下速度構造の不均質性評価	434
○津野靖士(東京工業大学)・地元孝輔・山中浩明	
千葉県における地震被害予測システムの活用	436
○大井昌弘(防災科学技術研究所)・藤原広行・浅尾一己・布施高広	

11月10日(木) 15:30~17:00

オーガナイズドセッション・

東北地方太平洋沖地震による強震動-地盤構造が地震動に及ぼす影響-(その2)

座長: 東 貞成

2011年東北地方太平洋沖地震時の強震記録に基づく地盤の非線形応答特性	438
○野口科子(電力中央研究所)・佐藤浩章・笹谷 努	
東北地方太平洋沖地震時の東京の揺れと電子地盤図を用いた解析	440

安田 進・○橋本 尚 (東京電機大学)・石田将貴	
東北地方太平洋沖地震・本震時における K-NET 地点のサイトファクターの変化	442
○池浦友則 (鹿島技術研究所)	
アレー微動及びサイト特性を用いた K-NET 築館の表層地盤の推定	444
○早川 崇 (清水建設)・大島光貴・佐藤智美・川瀬 博・松島信一・宝音図・長嶋史明・仲野健一	
K-NET 築館周辺での東北地方太平洋沖地震の臨時余震観測	446
○松島信一 (京都大学)・長嶋史明・川瀬 博・早川 崇・大島光貴・佐藤智美・宝音図・仲野健一	
余震および微動観測に基づく K-NET 築館観測点周辺の地盤増幅特性の空間変動	448
○山中浩明 (東京工業大学)・津野靖士・地元孝輔・ヤダブ・ダカール・山田伸之・福元俊一・江藤公信	
11月11日(金) 15:00-16:45	
地下構造	
座長：片岡正次郎	
スペクトルインバージョン解析による鉛直動の Q 値	450
○鶴来雅人 (地域地盤環境研究所)・香川敬生・佐藤信光	
2010年12月2日石狩地方中部の地震(Mw4.6)による石狩平野北西部での地震動	452
○重藤迪子 (北海道大学)・笹谷 努・高井伸雄	
合積を利用した波形逆解析による一次元地下構造推定手法の検討	454
○笠松健太郎 (鹿島技術研究所)・引田智樹・池浦友則	
地震波干渉法による表面波の抽出に及ぼす地震計の計器特性の影響	456
○地元孝輔 (東京工業大学)・山中浩明	
地震探査で得られる P-SV 波の波形逆解析による 2 次元 S 波速度構造の推定	458
○Amrouche Mohamed (東京工業大学)・山中浩明	
大阪堆積盆地の特定領域での 250m メッシュの浅層地盤モデルの構築	460
○大堀道広 (海洋研究開発機構)・鶴来雅人・古村孝志・馬場俊孝・金田義行	
11月12日(土) 9:30-12:00	
地盤震動 (その1)	
座長：大野 晋	
震源スペクトルのパラメータが地震動指標の地盤増幅度に及ぼす影響	462
○西川隼人 (舞鶴工業高等専門学校)・宮島昌克	
S 波主要動部の水平/上下スペクトル振幅比による地震動の異方性評価	464
○佐藤吉之 (竹中工務店)・小林喜久二・平原謙司・坂本大輔・横野敬二	
減衰定数の同定解析における速度構造の近似スケールと減衰定数のトレードオフ	466
○小林源裕 (原子力安全基盤機構)・儘田 豊・堤 英明	
地盤の不整形性によって生じる相対変位についての考察	468
○鈴木崇伸 (東洋大学)	
表層地盤の分離解析による地震動の評価誤差と速度合成積を用いた修正法の提案	470
○中村亮輔 (東京理科大学)・永野正行	
MEMS 加速度センサで測定した近距離地盤における地震動の相違	472
○鈴木 健 (富士電機株式会社)・酒井慎一・松尾直之・篠田正紀・矢尾博信	
地震動と常時微動の比較による常時微動 H/V スペクトルの適用性	474
○是永将宏 (鉄道総合技術研究所)・岩田直泰・山本俊六・野田俊太	
常時微動を用いた地震動 H/V スペクトルの推定手法	476
○岩田直泰 (鉄道総合技術研究所)・山本俊六・是永将宏・野田俊太	

11月12日(土) 13:00-14:45

地盤震動(その2)

座長: 秦 吉弥

青森港湾における1968年十勝沖地震記録の卓越周期についての考察	478
○佐々木優夏(東京工業大学)・片岡俊一	
東通村小田野沢地区の地盤震動特性と地下構造の推定	480
○渥美知宏(東京工業大学)・片岡俊一	
長周期地震動の揺れ易さ係数の変動幅に影響を与える要因分析とその対策-関東平野を対象として-	482
○湯沢 豊(東電設計株式会社)・南雲秀樹	
関東平野におけるやや長周期地震動を対象にしたS波速度構造モデル~モデル内の表層(第1層)部分に注目して~	484
○山田伸之(福岡教育大学)・山中浩明	
やや長周期地震動の差分計算における諸問題	486
○古村美津子(地震予知総合研究振興会)・西條裕介・松元康広・野田朱美・松浦律子	
2011年長野県北部地震の栄村被害に関連した微動測定結果	488
○前田寿朗(早稲田大学)・木村友彦・加藤敦士	
東北地方太平洋沖地震とその余震における強震動分布	490
○大野 晋(東北大学)	

11月12日(土) 15:00-17:00

地盤震動(その3)

座長: 山田伸之

平成23年東北地方太平洋沖地震における速度応答震度について	492
○篠 泉(足利工業大学)	
東北地方太平洋沖地震における女川原子力発電所鉛直アレー観測記録のNIOM解析	494
○茂木秀則(埼玉大学)・川上英二	
浦安市今川における地盤震動特性の評価	496
○秦 吉弥(日本工営株式会社)・一井康二・野津 厚・丸山喜久・酒井久和	
横浜市金沢区における地盤震動特性の評価	498
○一井康二(広島大学)・秦 吉弥・野津 厚	
宇都宮・芳賀の地震観測記録にみられる地震動特性の差違	500
○田中清和(大林組)・野畑有秀	
東北地方太平洋沖地震で得られた開北橋の強震記録	502
○松岡一成(国土技術政策総合研究所)・金子正洋・片岡正次郎	
東京理科大学野田キャンパスにおける2011年東北地方太平洋沖地震前後の強震記録に基づく長周期地震動特性	504
○小山 信(建築研究所)・永野正行・大川 出	
千葉市における東北地方太平洋沖地震前後での建物および地盤の震動特性	506
○関口 徹(千葉大学)・石野尋生・中井正一	

第7会場(センター棟3階:セ-310)

11月10日(木) 13:00~17:00 地震工学技術フェア

11月11日(金) 9:00~17:00 地震工学技術フェア

11月12日(土) 9:00~15:00 地震工学技術フェア

地震工学技術フェア参加企業一覧

510

講演時間: 1題15分(発表10分・質疑5分)

会場	第1会場 セー501号室 (定員200人)	第2会場 セー513号室 (定員80人)	第3会場 セー401号室 (定員120人)	第4会場 セー402号室 (定員120人)	第5会場 セー416号室 (定員160人)	第6会場 セー304号室 (定員80人)	第7会場 セー310号室 (定員160人)
----	-----------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	----------------------------	-----------------------------

11/10(木)	午前	学会創立10周年 記念式典						
	午後	13:45～15:15 オーガナイズドセッション 東北地方太平洋沖地震 による橋梁被害 川島一彦	13:45～15:15 地盤と構造物 (その1) 富澤幸一	13:45～15:15 ライフライン・ 被害評価 庄司学	13:45～15:15 建築構造物 (その1) 鹿嶋俊英		13:45～15:15 オーガナイズドセッション 東北地方太平洋沖地震 による強震動 一地盤構造が地震動に 及ぼす影響一(その1) 山中浩明	技術フェア
		15:30～17:00 土木構造物 松崎裕	15:30～17:00 地盤と構造物 (その2) 中村尚弘	15:30～17:00 リスクマネジメント 佐伯琢磨	15:30～17:00 建築構造物 (その2) 伊山潤	15:30～17:00 オーガナイズドセッション 東北地方太平洋沖地震 による強震動 一地盤構造が地震動に 及ぼす影響一(その2) 東貞成		
	夜	交流会 17:30～19:30 (宿泊D棟9F レストラン・さくら)						

11/11(金)	午前	9:30～12:00 東日本大震災調査 (その1) 境有紀	9:30～12:00 免震・制振・ ヘルスマonitoring (その1) 前川利雄		9:30～12:00 建築構造物 (その3) 山田哲	10:30～12:00 震源特性(その1) 野津厚		技術フェア
	午後	13:00～14:45 東日本大震災調査 (その2) 永野正行	13:00～14:45 免震・制振・ ヘルスマonitoring (その2) 永田聖二		13:00～14:45 建築構造物 (その4) 高橋典之	13:00～14:00 震源特性(その2) 佐藤浩章		
		15:00～16:45 東日本大震災調査 (その3) 丸山喜久	15:00～16:45 免震・制振・ ヘルスマonitoring (その3) 吉敷祥一		15:00～16:45 建築構造物 (その5) 片岡俊一	15:00～16:00 津波 大塚道広	15:00～16:45 地下構造 片岡正次郎	

11/12(土)	午前	9:30～12:00 東日本大震災調査 (その4) 小松山雅之	9:30～12:00 免震・制振・ ヘルスマonitoring (その4) 千葉一樹	10:30～12:00 緊急地震速報・ 災害情報 加藤研一	9:30～12:00 建築構造物 (その6) 楠原文雄		9:30～12:00 地盤震動(その1) 大野晋	技術フェア
	午後	13:00～14:45 オーガナイズドセッション 東日本大震災における 液状化被害の実態と その後の諸対応 (その1) 東畑郁生	13:00～14:45 免震・制振・ ヘルスマonitoring (その5)・ 新しい構造・材料 小林正人	13:00～14:45 被害調査・ ハザード評価・ その他 高井伸雄	13:00～14:45 建築構造物 (その7) 藤井賢志		13:00～14:45 地盤震動(その2) 秦吉弥	
		15:00～17:00 オーガナイズドセッション 東日本大震災における 液状化被害の実態と その後の諸対応 (その2) 若松加寿江	15:00～16:45 耐震補強 保井美敏	15:00～16:45 建築構造物 (その9) 中村友紀子	15:00～16:45 建築構造物 (その8) 伊藤拓海		15:00～17:00 地盤震動(その3) 山田伸之	